

2020年5月8日

学生各位,

「情報倫理に反する行為」の禁止について

授業対応特別委員会

5月14日からの授業は、インターネットを使ってオンラインで行われます。そこで発信される情報は、その授業の受講者に限定して提供されています。また、オンライン授業で受講者が積極的に発言・発表したり掲示板等へ書き込んだりするためには、プライバシーが保護されている必要があります。

授業で発信される情報や他の受講者の発言や書き込み等を、TwitterやFacebook、Instagram等のSNSに掲載する等、一般人が見る場所に公開することは固く禁じます。何気ない行為が他人の権利を侵害し、場合によっては大学から処分を受けたり、法的な問題に発展して罰せられたりすることもあります。この点についてはオンライン授業だけでなく、通常の対面での授業も同じです。

特に以下の点については、十分に注意して受講してください。

- (1) manaba, CousePower, Google Meet, Googleドライブ等を通じて提供される教材の一部や全部を担当教員の許可無く、受講者以外の人に知らせたり渡したりしないこと。
- (2) Gmail, manaba等本学提供の情報システムにログイン(アクセス)するためのIDやパスワードを他人に知らせないこと。
- (3) Google Meet等による授業に参加するための情報(アクセスURL等)を受講者以外に教えないこと。
- (4) Google Meet等によって行われた授業を担当教員の許可無く、録画、画面の撮影、録音、またはデータ化しないこと。また、それらを他の人に送ったり、SNS等に掲載したりしないこと。
- (5) Google Meet等での授業での、担当教員や受講者の映像を撮影あるいはスクリーンショットに保存し、他の人に送ったり、SNS等に掲載したりしないこと。
- (6) manabaの掲示板等への担当教員や受講者の書き込みを撮影あるいはスクリーンショットに保存したり転記したりして、他の人に知らせたりSNS等に掲載したりしないこと。
- (7) 授業で知り得たプライバシーに関する情報を、他の人に知らせたりSNS等に掲載したりしないこと。
- (8) その他、担当教員によって禁じられた行為を行わないこと。

以上